

2018年10月24日

日本乾癬患者連合会、日本乾癬学会
アツヴィ合同会社、エーザイ株式会社
協和発酵キリン株式会社、田辺三菱製薬株式会社
鳥居薬品株式会社、日本イーライリリー株式会社
ノバルティス ファーマ株式会社、マルホ株式会社
ヤンセンファーマ株式会社
一般社団法人 INSPIRE JAPAN WPD 乾癬啓発普及協会

世界乾癬デーに寄せて、私たちの願い

日本乾癬患者連合会、日本乾癬学会、製薬企業9社は、社会全体が乾癬への理解を深め、患者さんが生活しやすい社会が実現することを願っています。

乾癬は慢性炎症性の非伝染性疾患で、苦痛や外見上の悩みがあるだけでなく、心血管系疾患や糖尿病などの併存症のリスクや¹⁾、さらに患者さんのQOL(Quality of Life: 生活の質)とも深い関連がある疾患です。国内の乾癬患者数は43万人と推計されています²⁾。2014年5月には世界保健総会で乾癬に関する決議(WHA67.9)が採択され、WHO加盟国に対し、毎年10月29日「世界乾癬デー」に行われている活動を通じて、乾癬という疾患に関する認知の向上と乾癬患者さんが受けている偏見との戦いを支援する更なる取り組みが奨励されています。日本においても、乾癬への理解促進、適切な診断・治療へのアクセス、QOLの向上をめざす「世界乾癬デー」の活動を通じて、社会に広く認知されることを願い、世界乾癬デーを通じた啓発活動を支援します。



29・October
World Psoriasis Day

世界乾癬デーの目的

■ 意識向上を図る

乾癬患者さんにひとりではないことを知ってもらい、この過酷な病気とその辛さに対する意識向上を図ります。乾癬は伝染病という誤解など、症状に関する誤った世間の誤解をとき、正しい理解を広めます。

■ 治療アクセスを改善する

医療制度、政府、医師、介護者、および全ての乾癬治療担当者を通じて、患者さんが最適な治療へのアクセスを得られるようにします。長い間、乾癬や関節症性乾癬はあまり優先されてきませんでした。乾癬や関節症性乾癬は過酷な病気であり、医療課題の中で、もっと優先されるべきです。

■ 理解を深める

乾癬患者さんだけでなく、一般の人々にも情報を提供することにより、もっとオープン、そして乾癬の理解を高め、患者さんが自信をもって乾癬について話しやすい環境を整えます。

■ 乾癬コミュニティで団結する

世界中の患者さんが団結して、主要な政府政策立案者に意見を伝えるための機会を提供します。

「世界乾癬デー」2018 メディアイベントを通じて

乾癬患者さんは、乾癬の症状そのものの苦しみ以外に、精神的なストレスや悩みを抱えています。また、乾癬の研究・治療においては、パラダイムシフトが起きており、治療選択肢が拡大していますが、こうした情報にアクセスができていない患者さんや、過去の治療の中断などにより治療を諦めていらっしゃる患者さんも多数いらっしゃいます。

このような背景から、「世界乾癬デー」2018 メディアイベントでは、患者さんの精神的なストレスや悩みと周囲の方の支援の仕方等にフォーカスしてディスカッションするとともに、乾癬治療に関する最新の情報を発信することにより、患者さんの治療動機を高め、患者さんのライフスタイルを踏まえた適切な治療へのアクセスに寄与したいと考えております。

- 乾癬患者さんに適切な情報を届け、適切な治療にアクセスしていただくことが重要
- 社会全体が、乾癬という疾患について正しく理解することが必要

道端アンジェリカさんからのメッセージ



私たちの願いに対し、自らも乾癬患者であるモデルの道端アンジェリカさんも賛同し、次のようなコメントを寄せてくださいました。

「私も乾癬患者の1人として、その症状から、外出や人前に出ることへの悩みと闘いながらも、周囲の方々やスタッフ、家族、沢山の方々からの支えもあり、このお仕事を続けていることができます。

症状や沢山の悩みを抱える乾癬患者さんが少しでもその苦しみから解放される社会を、次の世代に渡したいと願います。

この世界乾癬デーの取り組みを通じて、皆様の願いが実を結ぶためのお力になれば嬉しく思います。」

A handwritten signature in black ink. The signature is stylized and appears to read "Angelica Doi". Below the main signature, there are some smaller, less legible characters that look like "angelica dooi...".

以上